

# 刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育受講報告

フィールド科学系部門 生物生産技術班 増田果南

## 1. はじめに（目的等）

広島大学附属農場（西条ステーション）内の土手や畜舎周辺には、春季後期から秋季前期にかけて野草が繁茂する。これらの整備は、家畜管理や学生実習を円滑かつ安全に行うために必須である。刈払機は広範囲の雑草除去に適しているため、これらを安全かつ的確に使用する能力が求められる。そこで、刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育に参加し、その取扱いについて学んだ。

## 2. 期間・場所

期間：令和5年7月21日（金）

場所：テクノ自動車学校 広島県安芸郡熊野町 5640-1

## 3. 参加者等

8名

## 4. 研修内容

### 学科講習

- ・刈払機に関する知識
- ・刈払機を使用する作業に関する知識
- ・刈払機の点検及び整備に関する知識
- ・振動障害及びその予防に関する知識
- ・関係法令等

### 実技講習

- ・刈払機の操作

## 5. まとめと感想

学科講習では、刈払機の種類やその使用方法、整備方法および、取扱いで生じる危険性を学んだ。実技講習では、実際に操作し、エンジンのかけ方や安全離脱装置の取扱いを体験した。

刈払機は広範囲の雑草を除去することに対してとても便利である。一方で、その操作を誤ると自身だけでなく他者も傷つける、重大な事故につながる可能性がある。これらを意識し、安全に配慮して業務に当たりたい。また、機器の整備を日常的に行い、長く安全に使用できるように努めていきたい。